

令和7年1月分フォローアップにおける先進事例

自治体において、出張申請受付の希望調査や、他市の社会福祉施設での出張申請受付等、窓口への来庁が困難な方に対する申請促進活動を実施。

○出張申請受付の希望調査

(北海道北見市)

概要

- ▶ 窓口に来庁することが困難な方にマイナンバーカードを取得していただくことを目的として、市内の社会福祉施設で出張申請受付を実施。
- ▶ 過去に文書で出張申請の周知を行った社会福祉施設に対し、新規で施設に入所した者や、周知を行った際は申請を希望しなかった者、未申請の施設従業員などを対象とした申請希望者の調査を行った（市職員が施設に個別に電話する方法により実施）。その結果、いくつかの施設から出張申請を希望する旨の回答があり、再度施設を訪問し、申請受付を実施した。
- ▶ 当日は市職員が出張し、本人確認や写真撮影等を含め申請受付をし、完成したカードは、申請者へ郵送する方法により交付した。
- ▶ 施設等の職員からは、入所者は皆、自身での外出が難しく、職員も業務多忙でなかなか市窓口に来庁する時間がとれないとのことで、出張申請を実施したことで「非常に助かった」との声をいただいた。

○他市の社会福祉施設での出張申請受付

(東京都三鷹市)

概要

- ▶ 窓口に来庁することが困難な方にマイナンバーカードを取得していただくことを目的として、三鷹市外の社会福祉施設で出張申請受付を実施。
- ▶ 三鷹市に隣接する市にある知的障害者入所施設の職員から、三鷹市に住所がある入所者のカード取得について相談があった際に、出張申請受付にて対応する旨を案内。
(三鷹市では、市外へのお出張対応を行う旨を広報しているわけではないものの、窓口への来庁が困難との相談があった際には、可能な範囲で、1人からでも市外へのお出張対応を行ってきた。)
- ▶ 施設側には、申請希望者やその家族と事前調整を依頼し、暗証番号を決めておいたり、必要書類の作成等の準備を行っていただいた。
- ▶ 当日は三鷹市職員が施設へ出張し、本人確認や写真撮影等を含め申請受付を行い、完成したカードは、申請者へ郵送する方法により交付した。